

Chapter 3

人を大切にします

コスモ石油グループは、社員の力が事業活動の原動力と考えています。お客様とのコミュニケーション、そして環境にやさしく社会に喜ばれる製品・サービスを提供する担い手となるのは、すべて一人ひとりの社員です。コスモ石油グループは、人を大切にする企業であるために、明るく働きやすい職場づくりを推進し、適性・能力にあった公正公平な評価はもちろんのこと、ワーク・ライフ・バランスに配慮した新しい働き方にも取り組んでいます。



ボランティア休暇制度
を利用し、震災復興に
協力しました。

コスモ石油 坂出製油所
製造2課

石橋 勇人



昨年9月1日から16日間、ボランティア休暇制度を利用して、宮城県石巻市の震災復興ボランティアに参加しました。半月ほど仕事を休むことになりましたが、東日本大震災を機にボランティア休暇の取得日数の上限が増えたこともあり、3勤務4.5日分をボランティア休暇にあてることができました。

震災復興ボランティアに参加したのは、頭で考えるより、被災地の状況を自分の目で見て、体験して初めて気付くことも多いはずだと考えたためです。衝撃を受けたのは、地元の方と話した際

に「東北は大きな被害を受けたけど、他の地域の方は地震に対して何か備えをしているんだろうか?」と逆に心配された時です。ボランティアで役に立とうとばかり考えていましたが、自分自身いざという時の備えができていいのかと顧みて、申し訳ない気持ちになりました。

だからこそ、この経験は、仕事上の危険に対する意識を見直す機会になりました。今回のボランティアで得た経験を、坂出製油所全体で防災意識を高めることにも役立てたいと思います。



コスモ石油
坂出製油所
製造2課 課長
漆川 司

東日本大震災の被災地の現状には誰もが心を痛めていて、ボランティアに行きたい気持ちがあると思います。石橋君の行動力をうらやましく感じるとともに、元気になってほしいと願っていました。ボランティア休暇から戻ってきて以降、明らかに意識が変わったのは、見ていてわかります。今後もボランティア休暇を取りたいと申し出てくる社員がいれば快く送り出したいですし、ほかでは得られないものを吸収して、自らの成長につなげて欲しいですね。

社員一人ひとりの最も良い働き方をお互いのコミュニケーションを深めながら労使一体となって追求しています。

職場と家庭の両立支援

第3次連結中期人権／人事計画では、「職場と家庭の両立支援」の重点テーマとして「育児・介護休職推進、余暇活動支援」を定め、あわせて支援を充実させるためのさまざまな制度の整備に力を入れています。余暇活動支援では、中期計画で目標値として有給休暇取得率80%以上を掲げ、全社員の休暇取得拡大をめざしています。2011年度は86.0%と目標値はクリアしましたが前年度(86.2%)より減少しました。一方で、グループ会社の有給休暇取得率については対象会社18社中、11社が前年より改善しました。

また、次世代育成支援策として「第4期一般事業主行動計画(2011～2012年度)*1」を厚生労働省に提出しました。法改正により2011年4月から対象となった関係会社の中では、(株)コスモトレードアンドサービスにおいて育児休職取得などで実績がでています。

*1 一般事業主行動計画：労働者の子育て支援策や労働条件の整備策について、期間、目標、実施時期を定めた計画。

(株)コスモトレードアンドサービス育児休職取得者の声

育児施設利用補助制度や短時間勤務など、支援制度が充実していたこともあり、育児休職の取得に迷いはありませんでした。復帰にあたっては、担当業務に遅滞なく就くことができるように体制を整えていただいた上、1年以上お休みをいただいて不安な私に「おかえり」と言葉をかけていただいた時は、本当に復帰して良かったと思えました。会社や皆様の温かい支援のおかげで、母として、また社会人として充実した生活を送ることができています。



(株)コスモトレードアンドサービス
保険・リース部
五十嵐 沙織

出産後の仕事については悩みましたが、仕事を続けたい思いが強かったので育児休職のことを調べて復職を決めました。育児休職を取得したおかげで、子どもの成長を見守ることができ、ふれあいの時間がたっぷり持てました。休職の前と後で所属長が変わっていましたが、問題なく親切に対応していただきました。復職後、仕事を続けていくには、家族、先輩など皆様の支えがないと一人では何もできないとわかり、まわりの方には本当に感謝しています。



(株)コスモトレードアンドサービス
福岡支店
国分 美由紀

多様性尊重・機会均等

「公正な雇用の継続」をテーマとし、「障がい者雇用率の維持向上」を目標に取り組んだ結果、2011年度の障がい者雇用率は2.19%と法定雇用率(1.8%以上)を維持しました。2013年度より法改正が実施され、法定雇用率が2.0%に引き上げられますが、今後も多様な人材がそれぞれの能力を存分に発揮できる職場環境の構築をめざし、施策を展開していくことで、法改正にも対応していきます。

聴覚障がい学生のキャリア支援DVD製作に協力

コスモビジネスサポート(株)パイロール事業部に所属し、自らも聴覚に障がいを持つ社員(森崎めぐみさん)が、「日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク」が作成した教材DVDに、聴覚障がいを持つ社会人が企業で活躍するモデルケースとして出演しました。これは、森崎さんが入社当初から積極的に周囲とコミュニケーションを図ってきたこと、またリーダーとして職場をまとめた経験があることなどが評価されたことによるものです。



コスモビジネスサポート(株)
パイロール事業部
森崎 めぐみ

DVDを見た方からは、障がいに関係なく、多くの人に見せたいという声が届きました。それはこのDVDがコミュニケーションの本質を含めた内容に仕上がっているためです。聴覚障がい学生だけでなく、あらゆる方の励み・刺激となり、役立っていることを嬉しく感じています。また、上司・先輩方が長年かけて得たことを惜しむことなく伝授してくれたことに感謝の気持ちでいっぱいです。これを独り占めしてはもったいないと思っていたので、今回の出演は貴重な恩返しのお機会となりました。



日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan) [公式サイト http://www.pepnet-j.com/](http://www.pepnet-j.com/)